

# ワークショップリーダー養成講座 1

## —シアターエデュケーションプログラムを学ぶ—

全国の劇場・音楽堂等では、舞台芸術の手法を活用したワークショップ事業が数多く行われていますが、企画に際して「何を目標にすればいいのか」「どのような取り組みが効果的か」と悩んでいる劇場・音楽堂等の職員や実演家の方も多いのではないのでしょうか？

今回の講座では、アメリカで主に児童生徒・生きづらさを抱える人々・地域コミュニティ等を対象として実施されているシアターエデュケーション（演劇教育）の専門家を招き、演劇ワークショップを体験しながら、ワークショップの本質や効果などを学びます。

《通訳付き》

【日 時】 2022年9月27日（火）～29日（木）の3日間

【会 場】 東京芸術劇場シンフォニースペース

東京都豊島区西池袋1-8-1（池袋駅西口より徒歩2分）

【対 象】 劇場・音楽堂等職員、実演家の方 約30名

【参加費】 無 料

【主 催】 文化庁・公益社団法人全国公立文化施設協会

※新型コロナウイルスの蔓延状況により、講座の開催形態および講師が変更になる場合があります。

9月28日（10時～13時）のゲスト講師によるレクチャーを、会場にお越しになれない方向けにライブ配信をいたします。

### プログラム（予定）

|      |                      |   |   |
|------|----------------------|---|---|
| 9/27 | 10時～13時              | ワークショップ(1)<br>知り合うためのアクティビティ  | 講師：ステファン・ディメンナ<br>森永明日夏                                       |
|      | 14時～17時              | ワークショップ(2)<br>更に深く知り合うためのアクティビティ<br><br>レクチャー<br>講師のシアターエデュケーションの取り組みについて |   |
| 9/28 | 10時～13時<br><br>ライブ配信 | レクチャー（リモート）<br>ゲスト講師によるNYの劇場・カンパニーのシアターエデュケーションの取り組みについて                  | ゲスト講師（リモート）：<br>クリスティーナ・ビクスランド<br>スティーブン・マッキントッシュ<br>ジュディ・テイト |
|      | 14時～17時              | ワークショップ(3)<br>シェアリングのためのクリエイション①  | 講師：ステファン・ディメンナ<br>森永明日夏                                       |
| 9/29 | 10時～13時頃             | ワークショップ(4)<br>シェアリングのためのクリエイション②<br>シェアリング（成果発表）<br>全体振り返り                | 講師：ステファン・ディメンナ<br>森永明日夏                                       |

※諸事情により、講師が変更になる場合があります。

## 講師

### ステファン・ディメンナ **Stephen DiMenna**



演出家、シアターエドゥケーター、ファシリテーター。ニューヨーク大学（NYU）、マンハッタン・シアター・クラブ（MTC）、ブルックリン・アカデミー・オブ・ミュージック（BAM）、NY市の教育部門をはじめ、ニューヨーク、ミネアポリスのガースリー・シアターでファシリテーターとして活躍。インターナショナル・シアター・プロジェクトの創設者、芸術監督としてアフリカの青少年達と17年間ワークショップを開催。2018年、19年にせんがわ劇場、2021年にパルテノン多摩（リモート）の招聘により、シアターエドゥケーションのワークショップを行い、好評のうち終了。

### 森永 明日夏 もりなが あすか

舞台俳優、シアターエドゥケーター、ファシリテーター、舞台通訳&スタッフ。NY在住。桐朋学園芸術短期大学演劇科卒業、俳優座を経て、文化庁新進芸術家海外研修生としてHB STUDIOにて2年間研修。NYの著名劇場、専門家の協力を得て、日本とニューヨークの架け橋となり、日本国内でのシアターエドゥケーションプログラム向上に努める。2020年より、ピンチョンアンドカンパニー（※）のレジデンス・ティーチング・アーティストとして活動中。



## ゲスト講師 (リモート)

### クリスティーナ・ビクスランド **Christina Bixland**



ピンチョンアンドカンパニー（※）のエドゥケーション・ディレクター。ステラ・アドラー・スタジオ、ブロードウェイ・ワークショップ、ニュービクトリーシアターなど、アメリカ北東部のアート機関と連携してカリキュラムを作成。ピンチョンアンドカンパニーのアート教育プログラムを牽引している。

### スティーブン・マッキントッシュ **Steven McIntosh**



150年の歴史を誇るアートの総合芸術施設「ブルックリン・アカデミー・オブ・ミュージック」通称「BAM」のファミリープログラムのディレクターとして、BAMキッズプログラミングの共同キュレーションを行っている。また、「NYCアーツ・イン・エドゥケーション・ラウンドテーブル」タスクフォース共同担当、ジム・ヘンソン財団理事会メンバーなども務めている。

### シアターエドゥケーションとは？

演劇的手法を通して、アイデンティティの探求やコミュニケーション能力の習得を行うプログラム。演劇教育。

アメリカでは、「演劇で学ぶスキルは人生を生きるスキルにつながる」と言われるほど、社会やコミュニティの中で大きな意味を持っており、様々なワークショッププログラムが存在します。

### ジュディ・テイト **Judy Tate**

劇作家、テレビ作家、芸術監督、プロデューサー、シアターエドゥケーター。脚本家として4度のデイトン・エミー賞と全米脚本家組合賞を受賞。マンハッタン・シアター・クラブ内の「スターゲイトシアター」（少年司法制度に関与して行うエドゥケーションプログラム）の創立芸術監督、「アメリカン・スレイバリー・プロジェクト」のプロデュース・アーティストディレクターでもある。



※ピンチョンアンドカンパニー（Ping Chong + Company）アメリカ最高位の芸術賞ナショナル・メダル・オブ・アーツをオバマ大統領から受けOBIE賞（オフ・ブロードウェイ演劇賞）を受賞したピンチョンが創設。2019年にPing Chong's ドキュメンタリー・シアター *Undesirable Elements* 『生きづらさを抱える人たちの物語』を東京芸術劇場で上演。

## 参加申込み（事前申込制）

● 申込み期間： 2022年6月15日(水)～7月15日(金)

● 申込み方法：

### 1. 会場参加をご希望の方

参加申込書A（公文協HPからダウンロードしてください）に、氏名・ご所属・ご連絡先・主な経歴・質問事項への回答を記入の上、メールにてお送りください。

- \* 申込者多数の場合、経歴等による選考をさせていただきます。  
8月中旬までに選考結果をすべての申込者にご連絡いたします。

### 2. ライブ配信（9/28レクチャー部分のみ）視聴をご希望の方

参加申込書B（公文協HPからダウンロードしてください）に、氏名・ご所属・ご連絡先・質問事項への回答を記入の上、メールにてお送りください。

- \* 視聴可能人数(100名程度)に達した場合は、劇場・音楽堂等職員の方を優先させていただく場合があります。  
8月中旬までに、参加の可否をすべての申込者にご連絡いたします。

● 申込み・お問合せ先：

（公社）全国公立文化施設協会 ワークショップリーダー養成講座担当

TEL：03-5565-3030 E-mail：[staff@zenkoubun.jp](mailto:staff@zenkoubun.jp)

<https://www.zenkoubun.jp/>



THE ASSOCIATION OF PUBLIC THEATERS AND HALLS IN JAPAN  
公益社団法人全国公立文化施設協会